

2018年（第1回）「優秀論文賞」「優秀卒業設計賞」応募に関する募集

一般社団法人火葬研では、火葬場及び墓地を対象とした、「優秀論文賞」および「優秀卒業設計賞」の顕彰事業を実施します。なお、この顕彰事業は、応募された論文及び卒業設計を教育的観点から学業のひとつの成果として評価・顕彰し、表彰するものです。

下記応募要項をご参照のうえ、2018年7月31日（火）（当日消印有効）までに、選考のために必要な資料を添付のうえ、奮ってご応募ください。

2018年4月
一般社団法人火葬研

〈応募要項〉

1. 応募資格

2018年3月卒業の学部生及び大学院修士課程修了者。

優秀者に選考された場合、2018年11月29日（木）の火葬研大会にて発表が可能な事。

2. 対象

卒業論文及び卒業設計とも、火葬場及び墓地を対象としたもの。

3. 選考方法

論文については応募論文概要、卒業設計については応募卒業設計概要にて、火葬研学業顕彰委員会にて選考する。

4. 選考の資料

- (1) 応募論文概要 正副2部。 ※MS-WORD ファイル A4判用紙で学部卒業論文・大学院修士論文ともに2頁（両面印刷不可）とする（下記応募論文概要の記載方法を参照）。提出された応募論文概要は、優秀論文として選考された場合、本学会誌「火葬研究」に掲載する。
- (2) 応募卒業設計概要 正副2部。 ※MS-WORD ファイル A4判用紙で学部卒業設計・大学院修士設計ともに2頁（両面印刷不可）とする（下記応募卒業設計概要の記載方法を参照）。提出された応募卒業設計は、優秀卒業設計として選考された場合、本学会誌「火葬研究」に掲載する。
- (3) 指導教官推薦書 1部。（あれば望ましい。800字程度）
- (4) 応募資料の作成費は応募者自身の負担とする。

5. 選考資料の取り扱い

- (1) 選考資料の提出先は、火葬研学業顕彰委員会宛とする。
- (2) 選考のため提出された選考資料は原則として返却しない。

6. 表彰

- (1) 表彰の数は「優秀論文賞」「優秀卒業設計賞」は、それぞれ3件以内を原則とする。
- (2) 賞は、火葬研「優秀論文賞」および「優秀卒業設計賞」と称する。
- (3) 火葬研「優秀論文賞」および「優秀卒業設計賞」の表彰は、2018年11月29日（木）開催の火葬研大会にて行い、賞状ならびに金券を授与する。
- (4) 優秀賞表彰者は、火葬研大会で発表する。また、優秀論文概要、優秀卒業設計は、火葬研会誌「火葬研究」に掲載する。

〈応募論文および応募卒業設計概要の記載方法〉

1. 研究発表梗概

日本語としすべて当用漢字を使用し、提出された原稿をそのまま印刷する。

2. 原稿

原稿はA4としワードで作成する。上マージン25mm、下マージン20mm、左（外側）マー

ジン22mm、右（内側）マージン23mmで、1ページあたり45行、1段あたり51字（文字の大きき10ポイント相当）として設定し、本文は横書き2段打ち（24字×2段）を原則とする。
※応募者には掲載見本のワードデータを送付する。

3. 原稿枚数 4枚。

4. 記載方法

- 1) 表題・氏名等の記載方法（1枚目上段）：表題は1行に本文より大きい文字で書く。発表者名（連名の場合は講演発表者を筆頭に記し、氏名の前に○印をつける）は第1行右側に寄せて書き、第6行目から本文を書く。
- 2) 所属の記載方法（最終面下段）：最終面下段に所属を記入する。

5. 図表及び写真

図表及び写真は適当と思われる場所に貼り込み、フォーマットに合わせてレイアウトしてください。なお、カラー写真を使用しても、印刷はモノクロとなります。

例（用紙サイズA4）

（1枚目）

		余白25ミリ			
1 {	表	題		○氏	名*
2 {					
3 {			51字		
4 {					
5 {					
6 {	1. はしがき		(24字×2段)		
	以下本文				
余白22ミリ				余白23ミリ	
(最終面)					
			(24字×2段)		
42 {					
43 {					
44 {					
45 {					*所属
		余白20ミリ			

6. 注意

- 1) 上記の記載方法を必ず守ること。これを逸脱する場合は選考の対象外となる可能性があるがあるので注意すること。
- 2) テンプレートが必要な場合はテンプレートを送付します。メールにてお問い合わせください。

〈応募・問合せ先〉

一般社団法人火葬研 学業顕彰委員会 宛

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-5-9 神田カトランビル 401

TEL 03-3518-2821 E-mail : kasouken@mbe.nifty.com